

## (ゼミ 4 年生向け) 卒業レポートのガイダンス

本稿では、山嵯ゼミ 4 年生の卒業レポートの作成、提出および発表についての進め方や諸注意について記載します。

### 1. 単位取得条件

ゼミ 4 年生は、卒業レポート（最終版）を**指定された期限内に提出**し、さらに**レポートが一定以上の水準に達する**と認められることが演習の単位を修得する条件です。**不正や手抜きがあるレポートには容赦なく「不可」とします。**

### 2. レポート課題

証券アナリスト 2 次試験、もしくはそれに相当する内容の課題を出題します。

### 3. レポート作成（内容編）

次の諸注意に従って高い完成度でレポートを作成して下さい。

- (1) まずはレポートの課題をよく読んで、何を問われているのか正確に理解するために、ファイナンス理論に関する書籍の該当範囲を勉強すること。
- (2) 課題該当範囲の理論や公式の意味を理解していないと問題は解けないので、それらの理解が最優先かつ最重要です。**理論に沿った思考力が問われる問題**なので、単なる「調べ物」では解決できません。
- (3) 熟読すべき書籍は**輪読テキスト**や**サブゼミテキスト（証アナ 2 次試験テキスト）**ですが、もちろん他の文献も自由に活用してください。
- (4) 内容が難しくわからない場合には、①図書館やネットなどを当たる、②ゼミ仲間で討論する（教えてもらう）、③**オフィスアワーを活用する**、といった手順を踏んでください。こうした手順を踏まずに、準備が不十分なまま発表をむかえても良い結果は得られません。
- (5) レポート作成は**計画性**をもって取り組んで下さい。レポート提出日や発表日間際になって駆け込みで質問に来てもよい結果は得られません

### 4. レポート作成（形式編）

レポート形式（査読用）とプレゼン形式（発表用）の 2 つの提出物を作成して下さい。以下が諸注意となります。

- (ア) レポート形式は Word、プレゼン形式は PowerPoint で作成してください。
- (イ) **文章推敲力**はもちろんのこと、**見栄え**や**わかりやすさ**などを含む総合的な完成度が審査基準になります。例えば、わかりやすい説明のために図表やグラフを Excel で作図してレポート内に挿入したり、美しい数式を書くために Word の数式エディタを使ったりするなどの工夫をしてください。
- (ウ) レポート枚数を稼いだり、説明を冗長に書いたりする必要はありません。与えられた課題に対して、**必要かつ十分な分量に仕上げる**ことが重要です。
- (エ) レポートやプレゼン資料には、**問題文も記載**してください。
- (オ) 問題の解答を作成するだけでなく、問題を解く背景となる理論を追加課題として出題しますので、その追加課題を「**補論**」として**詳しく説明**してください。問題解答そのものも重要ですが、理論や公式の解説はそれ以上に重視します。
- (カ) **問題文を除き、剽窃（コピー）は絶対厳禁**です。他の文献から引用するときは、引用であることを明記して引用した書籍は**参考文献**としてレポートの最後に付けて下さい。
- (キ) **レポートの本文、図表、数式の説明、補論、参考文献リストは別添「参考論文（日銀論文）」に倣って作成**してください。参考論文の内容を理解する必要はまったくありません。補論と参考文献リストの形式のみを真似して下さい。
- (ク) **レポートでは、箇条書きを避け、数式や図表を含むすべてを文章として説明してください（一文には必ず主語と動詞があり、「。」で終わること）。**
- (ケ) プレゼン資料の形式は自由です。見栄えよく、わかりやすい資料を作成してください。

## 5. レポート提出

次の要領に従ってレポートを提出して下さい。

- (ア) **レポート提出は最終報告会当日の1週間前までに、そのワードファイルを私宛メールで送って下さい。**最終プレゼン日は私が指定しますのでレポート提出日はそれにより自動的に決まります。なお、中間報告会当日にはレポートを提出する必要はありません。
- (イ) レポートは必ず**完成版を提出**してください。未完答問題がある場合や文章

推敲が不完全なレポートは受け付けません。提出前には、自分の担当箇所だけでなく、チームメンバー全員がレポート全体をチェックしてください。

## 6. プレゼン（中間プレゼン・最終プレゼン）

次の要領に従ってレポートのプレゼンをして下さい。

(ア) **中間報告会と最終報告会の2回の発表を行います。発表日はチーム毎に私が指定**します。

(イ) 中間報告の時間は十分に取ります。また、中間報告が不十分（不合格）であった場合には、もう一度、中間報告（再試）を行ってもらいます。

(ウ) 最終報告では、原則、途中で質問を挟みません。様々な工夫をして、時間内にわかりやすい発表をお願いします。

(エ) チームメンバー全員が発表を担当して下さい。

## 7. レポート再提出

少なくとも**一回はレポートの再提出を要求する予定です**。私からの修正要求をすべて反映した最終版レポートを必ず提出してください。最終版レポート未提出は「不可」となりますので注意してください。

## 8. 最後に

卒業レポートは小学校から続く学生生活の最後の課題になります。これまで皆さんのことを支えてくれた保護者や周りの方々に感謝しながら卒業レポートに取り組んでください。また、社会人になって大学生活を振り返ったときに一切恥じることのない卒業レポートを完成させてください。もしレポート課題が難しく感じたとしても心配する必要はありません。オフィスアワーでいくらでもサポートします。

以 上